

Oracle Financial Services Enterprise Case Management

金融犯罪およびコンプライアンス管理プログラムを成功させるためには、効率的な調査およびコラボレーション機能が不可欠です。アンチマネーロンダリング、不正行為、顧客情報、制裁措置などのコンプライアンス機能には、訓練を受けたアナリストや調査員が調査結果を迅速に確認し、意思決定できる強固な調査プロセスが必要です。包括的なエンタープライズケースマネジメントソリューションを使用すれば、すべてのコンプライアンス機能を横断的に確認し、関係を把握することができます。これはチームの効率を高め、取るに足らない事象の確認に費やす時間を短縮するための重要な要素になります。効率性と正確性を備えたエンタープライズケースマネジメントのアプローチは、リスクをコントロールし、コンプライアンスの要求を管理するために不可欠です。

リスク対策と規制への準拠が求められるこの時代、金融機関は近視眼的なアプローチで調査活動を行うわけにはいきません。異なるベンダーの様々な調査アプリケーションを活用することは、各業務部門およびそれらが使用するアプリケーション間の情報共有にかかるコストと複雑さを増加させます。

金融犯罪とコンプライアンス管理システムのさまざまな流れの相互関係から、包括的なクロスチャネル調査プログラムが必要とされています。そのため、金融機関では、多様な調査要件に対応し、かつ運用コストの削減と生産性の向上を実現するケース管理機能が求められています。このような背景から、エンタープライズケースマネジメントには、以下のような機能が求められます。

- 関連するすべてのシステムにおいて、業務効率の向上と規制の遵守を実現
- リスクとコンプライアンスの異なるチャネルを跨いで使用可能な、標準的調査のベストプラクティスを提供

多様な調査ニーズに対応するシングルプラットフォーム

Oracle Financial Services Enterprise Case Managementは、ビジネス特有の調査機能の多様な要求に対応し、かつ企業全体をカバーする単一のケース管理プラットフォームを金融機関に提供します。他のOracle Financial Crime and Compliance Management (FCCM) アプリケーションと一緒にインストールすれば、標準で事前に設定・統合されているので、マネーロンダリング防止、詐欺、KYC、顧客スクリーニング、FATCAなど、幅広いコンプライアンス調査をサポートすることが可能です。

主な優位点

- チャネルや管轄区域を超えた可視性を実現し、包括的な調査機能を提供します。
- 運用コストの削減と生産性の向上
- 金融犯罪に対処し、コストをかけず、必要なデューデリジェンスを損なうことなく、規制を遵守する。

主な特徴

- 外部からの警告の取り込み
- 複数の行動タイプに対応した設定を標準提供
- イベントの相関とネットワーク分析
- 設定可能なワークフロー
- 監査・モニタリング機能
- エクスポート、電子メール、印刷機能を含む生産性ツール
- 規制当局への報告およびファイリングの統合

スタンドアローンのソリューションとしては、お客様は金融コンプライアンスの境界に位置するあらゆる業務ワークフローをサポートするようにアプリケーションを設定することができます。Oracle Financial Services Enterprise Case Managementは、様々な検出システムから、イベントおよびエンティティデータを共通のランディングエリアに取り込むこともできます。これにより、このソリューションをすべての金融犯罪イベントの中央リポジトリとして使用することができ、Oracle Financial Services Enterprise Case Managementを、お客様の現在のFCCM行動検出以外のエンジン上で使用することが可能になります。

金融機関は、情報統合の目標を損なうことなく、また規制当局の審査対象となることなく、既存の金融犯罪の検知・防止への投資を活用し、業務に特化した調査プロセスを実装することができます。

イベントの相関と関係性・ネットワークの発見

規制当局の監督や金融商品の増加に伴い、コンプライアンスチームがレビューする必要がある事象は増加の一途をたどっています。これまでは、企業が追加要員を雇用することで、この状況を打開するしかありませんでした。しかし、多くの誤検出が発生するようになり、このモデルはもはや持続不可能になっています。あらゆるサイロ化した機能と金融犯罪チャネルの関連性を理解することは、意思決定者にとって強力かつ重要なニーズです。関係性を即座に判断できれば、より関連性の高い事象に調査プロセスを集中させることができます。情報の関連付けとネットワークの把握により、調査員の生産性とリスクおよびコンプライアンス・プログラムの全体的な有効性が向上します。

Oracle Financial Services Enterprise Case Managementでは、インテリジェントで自動的、かつ設定可能な相関関係と優先順位付けにより、ビジネス・ユーザーがチャネルを跨いだ調査から状況を理解することができます。複雑なロジックを使用して類似のイベントを1つのケースにグループ化することで、企業は大量のアラートを選別する時間を減らし、懸念すべきと判断されたケースにより多くの時間を費やすことができます。このプロセスでは、これらのアラートに関連するイベントとエンティティを調べ、個別に、また相関するネットワークの一部としてスコアリングし、ケースとして登録すべきか、またいつ登録すべきかを決定します。この決定がなされると、設定されたルールと基準に基づいて、ケースは調査員に割り当てられます。

市場ニーズに迅速に対応するコンフィギュレーション

金融機関は、金融犯罪およびコンプライアンス管理プログラムを継続的に改善する必要があります。コンプライアンス部門の成功には、コストを抑制しながら業務や規制のニーズに対応する能力が不可欠です。プロジェクト予算の承認プロセスに縛られない自給自足のチームは、限られたリソースをどのように配置するかについて、より自律的に管理できることに気づくでしょう。

Oracle Financial Services Enterprise Case Management を使用することで、調査部門は、下記を通じて迅速な対応が可能になります。

- 業務用ツール「ケースデザイナー」では、ケースの種類を定義することができます。アンチマネーロンダリング、KYC、顧客スクリーニング、不正行為などの一般的なケースタイプの定義が標準提供されます。

関連プロダクト

- Oracle Financial Services Anti Money Laundering
- Oracle Financial Services Enterprise Fraud Management
- Oracle Financial Services Trading Compliance
- Oracle Financial Services Broker Compliance
- Oracle Financial Services Know Your Customer
- Oracle Financial Services Foreign Account Tax Compliance Act (FATCA) Management
- Oracle Financial Services Compliance Regulatory Reporting
- Oracle Financial Services Customer Screening

そして企業は、Oracle Financial Services Enterprise Case Managementを通じて、これらの情報を変更したり、独自の情報を作成したりすることができます。企業は、ケースに関連付ける属性、ケースに表示されるビジネスデータタブ、ケースの種類ごとに使用するワークフローなどの項目を制御することができます。

- Oracle Financial Services Analytical Applications Infrastructure のプロセス・モデリング・フレームワークとの統合により、ケースのワークフローをより詳細に制御することができます。グラフィカルなユーザーインターフェイスにより、各ケースタイプに固有の業務プロセスフローを満たすワークフローを設計することができます。ユーザーが開始するアクションとその結果のステータスを定義でき、API、SQL、Javaコードのトリガーも可能です。ワークフローは、既成のものから選択することも、変更することも、独自のワークフローを作成することも可能です。ワークフローは、ケースデザイナーツールを通じて個々のケースタイプに関連付けることができるため、銀行はケースタイプごとに個別の調査プロセスを持つことができます。

コンプライアンスへの投資を "未来につなげる" ために

Oracle Financial Services Enterprise Case Managementは、金融犯罪およびコンプライアンス管理向けの、Oracle Financial Services Analytical Applications (OFSAA) スイート内で稼働します。OFSAAは金融サービス業界の特定のニーズに対応する初の包括的なアプリケーションセットであり、アンチマネーロンダリング、顧客スクリーニング、不正行為、KYC、および取引とブローカーのコンプライアンスに関するオラクルのクラス最高のリスクとコンプライアンス行動検出アプリケーションで構成されています。Oracle Financial Crime and Compliance Managementは、堅牢なデータモデルと包括的なダッシュボード機能を活用し、企業全体の金融犯罪およびコンプライアンス関連の活動に対する透明性のある単一の全体像を提供するエンドツーエンドのアプリケーションを提供します。

Oracle Financial Servicesは、コンプライアンス違反のリスクと全体的なコンプライアンス・コストを増大させる業務上の非効率性を特定するのに役立ちます。

Oracle Financial Crime and Compliance Managementスイートは、金融機関が今日の戦術的なリスクとコンプライアンスの問題に取り組むと同時に、規制上の義務に対応したコンプライアンスを将来にわたって実現できるようにするための統合的なアプリケーションです。金融機関は、将来のリスクとコンプライアンスに対応する戦略を確立することで、ビジネスや規制の状況の変化に対応しながら、既存のビジネス、機能、テクノロジーを活用し、データの一貫性と有効性を高め、ビジネスパフォーマンスを向上させ、生産までの時間を改善し、競争力を強化し、同時にコンプライアンス全体のコストを制御することができます。

Oracle Financial Services Analytical Applicationsとは

Oracle Financial Services Analytical Applicationsは、金融犯罪、コンプライアンス、リスク、トレジャリ、財務およびフロントオフィスをプロアクティブに管理するためのベスト・オブ・ブリードの機能を金融機関に提供します。このアプリケーションは、統一された金融サービスデータモデル、分析計算、メタデータ駆動の「R」モデリングプラットフォーム、および業界をリードするOracle Business Intelligenceプラットフォームからなる、一般的に利用可能な分析インフラ上に構築されています。

単一の統一されたデータモデルとインフラストラクチャは、企業全体のビジネス・ユーザーに唯一の正確な分析結果を提供します。これにより、金融サービス機関はパフォーマンス、ガバナンス、リスク、コンプライアンスを自信を持って管理することができます。データ、メタデータ、計算、ビジネスルールを共有することで、新たなビジネス要件や規制要件を低コストで満たすことができ、統一プラットフォームは金融機関が既存の投資を活用するのに役立ちます。

Connect with us

Call **+1.800.ORACLE1** or visit **oracle.com**. Outside North America, find your local office at: **oracle.com/contact**.

 blogs.oracle.com/financialservices  linkedin.com/showcase/oraclefs  twitter.com/oraclefs  oracle.com/aml

Copyright © 2020, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved. This document is provided for information purposes only, and the contents hereof are subject to change without notice. This document is not warranted to be error-free, nor subject to any other warranties or conditions, whether expressed orally or implied in law, including implied warranties and conditions of merchantability or fitness for a particular purpose. We specifically disclaim any liability with respect to this document, and no contractual obligations are formed either directly or indirectly by this document. This document may not be reproduced or transmitted in any form or by any means, electronic or mechanical, for any purpose, without our prior written permission.

This device has not been authorized as required by the rules of the Federal Communications Commission. This device is not, and may not be, offered for sale or lease, or sold or leased, until authorization is obtained.

Oracle and Java are registered trademarks of Oracle and/or its affiliates. Other names may be trademarks of their respective owners.

Intel and Intel Xeon are trademarks or registered trademarks of Intel Corporation. All SPARC trademarks are used under license and are trademarks or registered trademarks of SPARC International, Inc. AMD, Opteron, the AMD logo, and the AMD Opteron logo are trademarks or registered trademarks of Advanced Micro Devices. UNIX is a registered trademark of The Open Group. 0120

Disclaimer: This document is for informational purposes. It is not a commitment to deliver any material, code, or functionality, and should not be relied upon in making purchasing decisions. The development, release, timing, and pricing of any features or functionality described in this document may change and remains at the sole discretion of Oracle Corporation.